



### 一流パティシエによる製菓技術指導

香川調理製菓専門学校で教鞭をとられており、フランスの権威あるコンクールでの優勝経験もある川内先生に毎年、製菓の技術講習をボランティアでお願いしております。

習いたいアイテムをリクエストし、先生が作りやすい配合にレシピ起こしをして下さっています。今回は、シュトロイゼルクッキー、フルーツサブレ、チョコレートのテンパリングなど6種類を教えてくださいました。

始めに川内先生にデモンストレーションして頂いた後、職員一人一人が実際製造にチャレンジしますが、見るとやるとでは大違い。絞ると一言に言っても、同じ長さや太さに均一に絞る、口金を使って丸く絞る、型の深さに合わせて同じ量を絞る等テクニックが異なります。

焼き菓子の製造は、油脂と水溶性材料を混ぜ乳化させる等、温度、柔らかさ、素材を入れる順番等に気をつけないと失敗に繋がります。

毎年製菓技術だけでなく製菓科学も同時に教えて下さり、職員の技量アップ、授産活動の向上や活性化に繋がっています。



## 法人施設活動報告：相談室あすなろ

衣笠障害者グループセンター  
相談室あすなろ



### 相談室あすなろの体制

室長：岸川江利子

相談室あすなろは、障害者基幹相談支援センター、障害者委託相談支援事業所、障害者指定・特定相談支援事業所の3本の相談事業を中心とする体制で相談を受けております。今年度も、職員5名で変わりなく、「笑い声を地域に届けよう～」をスローガンに精一杯相談を受けていく所存です。

年度が変わったタイミングで、新規のご相談も大変増えております。支援学校の卒業生が社会に飛び立ち、羽を休めに来られている方もいますし、長年ひきこもっていた方が働いてみたいという気持ちになり、当所の扉を開けた方もいます。

一方、前向きな話ばかりではなく、通所がうまくいかず辞めてしまい、親御さんがひきこもってしまうのではないかと心配になり、来られた方もいらっしゃいます。単身で生活をされていて今後のことで不安になりいらした方もいます。

障がいに関することでお困りのことがあった際には、一步踏み出して、当所の扉を開けていただければと思います。

## 法人施設活動報告：あすなろの家

知的障害者グループホーム

第一（小矢部）・第二（小矢部）  
第三（小矢部）・第五（若宮台）  
第八（太田和）



### 衣笠山でお花見 第1・2・3 あすなろの家

第1～3 あすなろの家は桜の名所、衣笠山公園の中腹にあります。だからお花見は毎年欠かせないイベントです。皆さん元気に高台にある広場まで歩き、桜を愛でつつ、横須賀の眺めを楽しんでいらっしゃいました。桜餅も用意し、皆様に目でも舌でも季節を感じて頂きました。

